

平成24年度

# 事業報告書

---

- 特別養護老人ホーム 楽寿園
- 楽寿園 ショートステイ
- 楽寿園 デイサービスセンター
- 楽寿園 在宅介護支援センター
- 楽寿園 居宅介護支援センター

# 目 次

	(頁)		(頁)
平成24年度事業概況報告	1		
<b>【法人全体事業】</b>		<b>《Ⅲ、生活援助 2課》</b>	
平成24年度 職員外部研修状況	2～3	活動報告	20
平成24年度 職員内部研修状況	4	入居者の状況	21
勉強会実施状況	5	【月別入退所】	21
防災関係行事实績	5	【要介護度別入所状況】	21
ボランティア活動状況	6～7	【障害老人の日常生活自立度】	21
実習生受け入れ状況	8	【認知症の日常生活自立度】	22
<b>【各課事業活動報告】</b>		【保険者別入所状況】	22
<b>《Ⅰ、総務課》</b>		【保険者別退所状況】	23
活動報告	9	【在所期間状況】	23
【職員配置状況】	9	【性別年令別人員】	24
【有資格者状況】	10	【年金受給状況】	24
栄養関係実績 1課・2課行事食	11～12	【健康保険被保険者証の状況】	24
栄養関係実績 通所課行事食	12	【負担限度額の受給状況】	24
栄養関係実績 食品別摂取量	13	【社福軽減者数】	25
栄養関係実績 平均栄養摂取量	13	【日常生活状況】	25
栄養関係実績 主食副食の分類	13	【面会状況・外出、外泊状況】	25
営繕関係実績	14	<b>《Ⅳ、看護課》</b>	
<b>《Ⅱ、生活援助一課》</b>		活動報告	26
活動報告	15	入居者の疾病状況	26
入居者の状況	15	健康診断の実施状況	26
【月別入退所】	15	【入居者胸部X線】	26
【要介護度別入所状況】	16	【職員健康診断】	26
【障害老人の日常生活自立度】	16	<b>《Ⅳ、通所課》</b>	
【認知症の日常生活自立度】	16	活動報告	27
【保険者別入退所状況】	16～17	利用者の状況	27
【在所期間状況】	17	【要介護度別利用状況】	27
【性別年令別人員】	18	【保険者別利用者状況】	27
【年金受給状況】	18	【年間利用状況】	28
【健康保険被保険者証の状況】	18	<b>《Ⅵ、在宅課》</b>	
【負担限度額の受給状況】	19	活動報告	29
【社福軽減者数】	19	月別給付管理件数	29
【日常生活状況】	19	相談並びに実績件数	30
【面会状況・外出、外泊状況】	19～20	在宅介護支援センター	30
		【実態把握・相談等実績件数	30～31
		【介護予防教室実績】	31

目 次

(頁)

短期入所関係利用者の状況

【月別利用人員】----- 3 1

【要介護度別入所状況】----- 3 1

【保険者別利用者状況】----- 3 2

《Ⅶ、施設内年間行事実績》

生活援助一課年間行事実績----- 3 2

生活援助一課年間行事実績 ----- 3 3

通所課年間行事実績 ----- 3 3

在宅課年間行事実績 ----- 3 4

## 平成24年度 事業概況報告

平成24年度は、第5期介護報酬改定実施の初年度に当たり、介護の質に重点を置いて取り組んだ年度であった。幸いに介護報酬改定による影響は、特養の一部の減額の影響はあったものの、短期入所生活介護事業の稼働率の上昇、通所介護事業のサービス提供時間の延長、積極的な加算取得等により大きな減額の影響を受けることはなかった。

介護の質の向上については、介護アドバイザー青山幸広氏の、来園による職員全体を対象とした研修会の実施と、青山氏の京都研修所「紫野庵」に出向き専門的な指導を繰り返し受講しながら、更に委員を中心に毎週木曜夕方からの介護技術研修会を実施する等、徹底して介護に対する「心」「技」にわたる研修に取り組み、職員の介護に対する「意識の向上」とより高度な「技術」「知識」の習得に努めた。

その他、喀痰吸引の行為において、介護職員も実施できる、登録特定行為としての従事者として、事業所として、共に兵庫県からの認定を受けた。今後、介護職員の喀痰吸引の行為については委員会を中心に慎重に実践して行きご利用者のニーズと信頼に応えていきたい。

財務面における目標管理について、今年度より各課と個別の実績検討会を徹底して行う事によりその実績に成果が見られた。特に特養の退所から入居までの期間の短縮、短期入所生活介護の稼働率アップなど各事業の稼働率が安定してきたこと等は大きな成果であった。しかし通所介護事業においては当初の目標未達成には終わった事は今後の反省と課題を残した。

また、一部機構改革と人事異動を実施した事により組織の活性化と強化が図られ目標達成に大きく貢献した。

年度後半に地域貢献事業（県単事業）として取り組んだ「介護技術普及事業」は地域の皆さんを対象に「基礎的な介護技術、福祉用具等」についての研修を実施したところ受講された皆様に大きな評価を得た事は事業目的を達成したと共に地域との交流を深め意義のある取り組みであった。

最後に、平成24年度においても、役職員の皆様方の変わらぬ事業推進に対する真摯なご協力、ご支援に衷心より感謝申し上げます。事業報告と致します。

社会福祉法人 日野の郷  
楽寿園施設長 東口 喜樹

平成24年度 職員外部研修状況

研修年月日	研修内容	主催者	研修場所	出席 (名)
H24. 4. 3. ～4	新入職員教育訓練	西脇地域職業訓練協会	西脇地域職業訓練センター	2
H24. 4. 21～22	楽技介護術	RX組	京都 紫野庵	1
H24. 6. 13	応急手当普及員再講習	北はりま消防本部	西脇消防署	1
H24. 6. 13～15	24年度介護支援専門員更新研修 A (前期)	兵庫県社会福祉協議会	社会福祉研修所	1
H24. 6. 12	楽技介護技術で即実践！ 利用者が喜ぶ介護講座①	東播磨ブロック老人福祉事業協会	小野市うるおい交流館 エクラ	2
H24. 7. 7～8	楽技介護術	RX組	京都 紫野庵	1
H24. 7. 10	北播磨圏域栄養士会	三木市栄養士会	三木市教育センター	1
H24. 7. 19	楽技介護技術で即実践！ 利用者が喜ぶ介護講座②	東播磨ブロック老人福祉事業協会	小野市うるおい交流館 エクラ	2
H24. 7. 19～20	防火管理者新規講習会	北播磨消防組合	加東市滝の図書館会議場	1
H24. 7. 21～22	楽技介護術	RX組	京都 紫野庵	1
H24. 7. 25	北播磨給食施設協議会第2回全体研修会	北播磨給食施設協議会	加古川市健康福祉会館	1
H24. 7. 28～29	楽技介護術	RX組	京都 紫野庵	1
H24. 8. 25～26	楽技介護術	RX組	京都 紫野庵	1
H24. 9. 15～16	楽技介護術	RX組	京都 紫野庵	1
H24. 9. 21	新任職員 OJT 担当者研修	社会福祉協議会	社会福祉研修所	1
H24. 10. 5	第1部相互支援検討研修会	北播磨圏域給食施設協議会	小野市うるおい交流館 エクラ	1
H24. 10. 12	高齢者施設におけるターミナルケア	東播磨ブロック老人福祉事業協会	小野市うるおい交流館 エクラ	1
H24. 10. 13～14	楽技介護術	RX組	京都 紫野庵	1
H24. 10. 16	H24年度介護保険サービス事業者に対する集団指導	兵庫県健康福祉部 社会福祉局	丹波の森公園	3

研修年月日	研 修 内 容	主 催 者	研 修 場 所	出席 数(名)
H24. 10. 26	新任職員 OJT 担当者研修	兵庫県社会福祉協 議会	兵庫県福祉セン ター	1
H24. 11. 6	摂取・嚥下口腔ケア支援 口座	地域医療連携室	青野が原病院	1
H24. 11. 8. H24. 11. 26. 27.	介護支援専門員研修課程 Ⅱ 更新研修 A 1～3 回	兵庫県社会福祉協 議会	兵庫県社会福祉 研修所	1
H24. 11. 10～11	楽技介護術	RX 組	京都 紫野庵	1
H24. 11. 13	プロの認知症ケア	東播磨ブロック老 人福祉事業協会	小野市うるおい 交流館 エクラ	2
H24. 11. 15	西脇多可地区栄養士会研 修会	西脇多可栄養士会	西脇市生涯まちづ くりマナビータ	1
H24. 11. 16	リーダー育成研修会	兵庫県老人福祉事 業協会	兵庫県福祉セン ター	2
H24. 11. 17～18	楽技介護術	RX 組	京都 紫野庵	1
H24. 11. 21	東播磨ブロックケアプラ ン研修会	東播磨ブロック老 人福祉事業協会	小野市うるおい 交流館 エクラ	1
H24. 11. 24～25	楽技介護術	RX 組	京都 紫野庵	2
H24. 11. 30	老人福祉施設中堅職員研 修会	兵庫県社会福祉協 議会	兵庫県社会福祉 研修所	1
H24. 12 月	楽技介護術	RX 組	京都 紫野庵	4
H25. 1 月	楽技介護術	RX 組	京都 紫野庵	6
H25. 1. 17	第 3 回職域グループワー キング	西脇多可地区栄養 士会	西脇市生涯まちづ くりマナビータ	1
H25. 1. 16. 23	職場内研修担当者研修	兵庫県社会福祉協 議会	兵庫県社会福祉 研修所	1
H25. 2. 26	社会福祉法人監事研修	兵庫県社会福祉協 議会	兵庫県医師会館	2
H25. 3. 7	北播磨給食施設協議会 第 3 回全体研修会	北播磨給食施設協 議会	やしろ国際学習 塾	1

平成24年度 職員内部研修状況

年 月 日	研 修 内 容	出席者 (名)
H24. 4. 14	平成24年度事業計画説明会 互助会総会 施設長・事務長・ 互助会役員	59
H234. 5. 23	喀痰吸引について 施設長・時政課長	49
H24. 6. 27	人間関係が10倍楽しくなる心理学 個性心理学研究所 三森幸子 代表	51
H24. 7. 25	就業規則及び諸規程について 宮崎社会保険労務士事務所 宮崎博之氏	43
H23. 8. 22	食中毒の予防につて 管理栄養士 織部係長	44
H23. 9. 26	消防図上訓練 防災対策委員会 菅瀬リーダー	48
H23. 10. 24	外部研修報告 高齢者施設におけるターミナルケア 内田NS 新任職員OJT担当者研修に参加して 前野係長	43
H23. 11. 28	ひやりハット分析と対策について 安全管理対策委員会 前中係長他	47
H23. 12. 26	人権学習 西脇市人権教育室 白川室長 DVD鑑賞 職場のダイバーシティと人権	49
H24. 1. 23	青山楽技介護技術の実技 杉本課長他青山研修参加者による指導	49
H24. 2. 27	サービス自己評価の進捗状況報告 サービス評価委員会	43
H24. 3. 27	認知症とは —認知症の特徴について— 加東市民病院兵庫県認知症疾患医療センター 看護師統括責任者 宮崎 千春 氏 永年勤続者表彰 笹倉係長	44

### 勉強会実施状況

実施年月日	勉強会内容		出席者数 (名)
H24. 5. 15	身体拘束	安全管理対策委員会	27名
6. 19	緊急時の判断と対応	看護課	23名
11. 14	看取り看護について	看護課	11名
H25. 1. 9	感染症対策について	感染症対策委員会	16名
3. 13	褥創予防と栄養	管理栄養士	12名

### 防災関係行事実績

訓練実施年月日	訓練内容	出席者数 (名)
H24. 7. 18	震災訓練 西脇消防署員立ち合い	27名
H24. 9. 3	自衛消防競技大会	6名
H24. 9. 26	図上訓練	48名
H24. 10. 31	昼間想定総合消防訓練 西脇消防署員立ち合い	全出勤者
H24. 12. 5	部分訓練	17名
H25. 2. 15	緊急伝達訓練	93名
H25. 3. 6	夜間想定検証総合消防訓練 西脇消防署員立ち合い	7名



## ボランティア活動状況

受入年月日	グループ名 代表者名	実施内容	受入課	人数 (名)
	宮田様 松原様	本館屋内の清掃(毎週水曜日)	1課	2人
	民生委員様東口様	喫茶 (毎月第一金曜日)	全課	
H24. 5. 10	篠原道廣様	ハーモニカ演奏	通所課	1人
5. 17	西脇ハーモニカクラブ	ハーモニカ演奏	通所課	12人
5. 22	西脇高等学校生	ゲーム 歌唱	全課	10人
6. 25	多可高等学校生	ちいきふれあいプロジェクト	通所課	9人
6. 29	川口昭三様	マジックショー	全課	1人
7. 11	篠原道廣様	ハーモニカ演奏	通所課	1人
7. 18. 24～ 26. 27	遠藤 沙希様	介助ボランティア	通所課	1人
7. 30	社高校剣道部	剣道実演	通所課	8人
7. 31	遠藤沙希様	介助ボランティア	2課	1人
8. 6	戸田拓也様	美容ボランティア	2課	1人
8. 18	多可高等学校生	夏祭りボランティア	全課	5人
8. 18	西脇高等学校生	夏祭りボランティア	全課	4人
8. 18	西脇高等学校生	ファッションショー	全課	19人
8. 18	天水連	阿波踊り	全課	30人
8. 18	東中学校生	夏祭りボランティア	全課	3人
8. 18	白田様(太鼓)	夏祭りボランティア	全課	2人
8. 18	春娘麗舞	夏祭りボランティア	全課	10人
9. 3	篠原道廣様	ハーモニカ演奏	通所課	1人
9. 10	子育て学習センター	交流会 ハンドベル	全課	24組
9. 12	花てまり	大正琴 (敬老式典)	2課	
9. 17	オカリナ同好会	オカリナ演奏(敬老式典)	通所課	12人
9. 18	ふれあい民謡	民謡 踊り(敬老式典)	通所課	9人
9. 19	西脇ハーモニカクラブ	ハーモニカ演奏(敬老式典)	通所課	11人
9. 19	なかよし会	大正琴(敬老式典)	1課	
9. 20	高齢者大学	フォークダンス(敬老式典)	通所課	21人
9. 21	ふれあい民謡	民謡 踊り(敬老式典)	通所課	12人
9. 27	東中学校 訪問	演奏会 交流会	全課	
10. 3	歌のボランティア	歌唱	通所課	3人

受入年 月 日	グループ名 代表者名	実 施 内 容	受入課	人数 (名)
10. 10	藤柳会	銭太鼓 踊り	通所課	10人
11. 7	歌のボランティア	歌唱		3人
12. 4	マッサージ	マッサージ	全課	4人
12. 11	西脇高等学校生	紙クリスマスツリー飾り 歌唱	全課	
12. 12 ～14	大西博章様	スコップ三味線	通所課	1人
12. 17	戸田拓也様	美容ボランティア	2課	1人
12. 19	民生委員	もちつき	全課	6人
H 25. 1. 30	歌のボランティア	歌唱		3人
2. 9	吉川大五郎	三味線演奏	全課	1人
2. 26	歌のボランティア	歌唱	通所課	3人
3. 5	西脇高等学校生	ホットケーキ作り 歌唱	全課	
3. 26	歌のボランティア	歌唱	1課	2人

### 実習生受け入れ状況(特養)

受入年月日	施設名等	受入日数	実習内容	人数 (名)
平成24年 7月24日 ～8月9日	兵庫県立多可 高等学校	9日間	介護員養成研修2級 課程	9人
8月10日	兵庫県立多可 高等学校	1日間	卒業研究	1人
8月14日 ～18日	日本栄養専門 学校	5日間	給食の運営	1人
平成25年 1月21日 ～25日	京都教育大学	5日間	介護等体験	1人

### 実習生受け入れ状況(通所課)

受入年月日	施設名等	受入日数	実習内容	人数 (名)
平成24年 7月24日 ～8月9日	兵庫県立多可高等 学校	9日間	介護員養成研修2級課 程(デイサービス見学)	9人
9月5日	播磨看護専門学校	1日間	デイサービス見学	1人

## 各課事業活動報告

### I、総務課

#### 1、活動報告

短期入所事業を在宅課に編入した組織改革と人事異動を実施する事により組織の活性化を図るとともに、各課個別に対応する新たな実績検討会を毎月開催する事により各課の財務的な数字の確保に貢献した。

栄養、調理面についても新しく、真空調理に取り組み「やわらか食」の開発と導入を図った。

#### 2、職員配置状況

平成25年3月31日現在

職 種 区 分	施 設 長	副 施 設 長	事 務 長	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	そ の 他	嘱 託 医	合 計
常 勤	1	1	1	3	4	48	4	1	3	3	3	0	70
非常勤	0	0	0	1	0	26	4	0	0	0	0	1	31
合 計	1	1	1	4	4	74	8	1	3	0	3	1	101
内 施設課	1	1	1	4	2	67	6	1	2	2	3	1	91
常勤換 算 数	1	1	1	4.3	2	59.9	5.12	1	2	2	3	1	83.1
内 在宅課	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
内 通所課	0	0	0	0	1	8	2	0	0	1	0	0	12
常勤換 算 数	0	0	0	0	2	7.37	1.75	0	1	0.75	0	0	12.87

【単位：名】

### 3、有資格者状況

資格の名称	保有者数<名>	主な配属	資格の名称	保有者数(名)	主な配属
看護師	2	看護課	介護福祉士	38	生活援助・在宅課
准看護師	6	看護課	管理栄養士	1	総務課
介護支援専門員	3	生活援助・在宅課	社会福祉主事	4	生活・在宅・総務
社会福祉士	1	在宅課	その他(ヘルパー等)	19	生活援助・在宅課

#### 4、栄養係実績

##### (1) 生活援助1・2課年間行事食実績

実施年月	行事名等	食事内容	
24年 4月	1課・2課	花見弁当	花見弁当
	2課	モーニング	モーニングメニュー
	2課	喫茶	いちごパフェ
5月	1課・2課	端午の節句メニュー	寿司
	2課	運動会	ケーキ・パン
	1課	寿司バイキング	にぎり寿司
	2課	喫茶	抹茶きんとん
6月	1課・2課	時の記念日	そば
	1課	寿司バイキング	にぎり寿司
	2課	居酒屋・モーニング	居酒屋メニュー・モーニングメニュー
	2課	喫茶	抹茶白玉
7月	1課・2課	七夕メニュー	そうめん
	1課	寿司バイキング	にぎり寿司
	2課	喫茶	フルーツポンチ
	2課	BBQメニュー	バーベキュー（企画は2課で作業援助）
8月	全課	法人全体夏祭り	夏祭りメニュー
	2課	喫茶・モーニング	クレープ・モーニングメニュー
9月	1課・2課	敬老式典	祝い膳・練りきり
	1課	おたつ作り	おはぎ
	2課	喫茶	みたらし団子
	2課	居酒屋	居酒屋メニュー
10月	1課・2課	秋祭りメニュー	行楽弁当
	2課	喫茶・モーニング	クレープ・モーニングメニュー
	1課	運動会	ケーキ・パン
11月	1課	すき焼きパーティー	すき焼き
	1課	寿司バイキング	にぎり寿司
	2課	喫茶	スイートポテト
12月	全課	もちつき大会	もち
	1課・2課	忘年会	オードブル・鍋（2課）
	2課	喫茶	クリスマスケーキ

25年 1月	1課・2課	御節	御節料理
	1課	寿司バイキング・新年会	にぎり寿司・みそ鍋
	2課	喫茶	善哉
2月	1課・2課	節分メニュー	巻き寿司
	2課	モーニング	モーニングメニュー
	2課	喫茶	チョコレートケーキ
3月	1課・2課	桃の節句メニュー	押し寿司
	2課	喫茶	おはぎ

※1課・・・毎月、誕生日会実施（ケーキ提供）

(2) 通所課年間行事食実績

実施年月		行事名等	食事内容
24年	4月	花見弁当	花見弁当・練りきり
	5月	端午の節句	日替わり寿司
	6月	時雄記念日	日替わり変わりそば
	7月	七夕メニュー	日替わりそうめん
	8月	夏祭り	たこ焼き
	9月	敬老式典	祝い膳・練りきり
	10月	秋祭り	秋祭りメニュー
	12月	クリスマス	クリスマスメニュー
25年	1月	新年会	にぎり寿司
	2月	節分メニュー	巻き寿司
	3月	桃の節句メニュー	押し寿司・ちらし寿司

※毎月、デイサービスは松花堂弁当を1週間実施

## (3) 食品別摂取量 (一人1日当たり)

平成24年度 [単位: g]

区	食品郡	穀類	いも類	大豆製品豆腐	魚介類	獣鳥肉類	卵類	牛乳類	緑黄色野菜	その他の野菜	果実類	海藻類	砂糖類	油脂類
施設基準		200	40	60	50	50	35	200	100	200	80	3	12	6
平均		200	46	50	65	56	33	180	130	192	78	4	12	9

## (4) 平均栄養摂取量 (一人一日当たり)

平成24年度

栄養種別	エネルギー	蛋白質	脂質	糖質	カルシウム	鉄	ビタミン			
区分	Kcal	g	g	g	(mg)	(mg)	A ( $\mu$ g)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)
施設基準量	1450	55	35	220	600	10	600	0.8	1	85
平均摂取量	1485	60	35	235	660	11	595	0.8	1	95

## (5) 主食副食の分類

平成24年3月31日現在

	形態別	1課	2課		形態別	1課	2課
主食	ミキサー	4	0	副食	ミキサー	11	0
	お粥	27	10		極キザミ	11	8
	五分粥(パン)	2	0		キザミ	17	0
	ごはん	12	19		普通	10	28
	おにぎり	3	7		経管栄養	12	14
	経管栄養	12	14		合計(名)	60	50
	合計(名)	62	50				



## 5、営繕実績

### 主な年間取組実績

実施年月	取組内容
H24.4	施設周辺の除草作業 外周害虫駆除実施
	車椅子整備清掃 ディ花見の一週間送迎
H24.5	建物の壁・窓の水洗い
	従来型浴槽循環内配化学洗浄(森田介護サポート)
H24.6	全館害虫駆除(ビルテクノ)
	車椅子整備清掃 各脱衣所の洗浄 施設周辺の草刈り
H24.7	建物の壁・窓の水洗い
	車椅子の整備清掃
H24.8	自動ドア定期保守点検(マドコン) 各循環器の定期保守点検(熱技研)
	共有スペースのワックス掛け 窓清掃 車椅子整備清掃 車検(ムーブ)
H24.9	厨房内害虫駆除(ビルテクノ) 車椅子整備清掃
	車検(6731)
H24.10	オゾン脱臭装置点検(三共エアテック) 施設内の除草
	空調フィルター・換気扇の清掃 車検(バス)
H24.11	建物の壁・窓の水洗い 建物外周害虫駆除
	車椅子の整備清掃 電気設備定期検査実施(藤森電気)
H24.12	全館床ワックス清掃
	車椅子整備清掃 窓清掃
H25.1	全館床ワックス清掃
	車椅子の整備清掃
H25.2	自動ドア定期保守点検(マドコン) 各循環器の定期保守点検(熱技研)
	全館床ワックス清掃 車検(1088・658)
H25.3	空調フィルター・換気扇の清掃
	車椅子の整備清掃

※ エレベータ及び小荷物昇降機の保守点検は月一回ビルテクノにおいて実施しました。

## II、生活援助一課

### 1、活動報告

平成24年度のベッド稼働率は97.0%となり、目標稼働率97.5%を下回る結果となりました。主な要因としては、年間を通じて入院者が多くあったことが挙げられます（脳卒中、心疾患、肺炎、多臓器不全、骨折等）また退所からの空きベッドに関しては、スムーズな入所調整を行うことが出来ました。来年度においては、入院されている方の状況を把握し病院・ご家族と調整を図り円滑な退院調整を図っていきます。

またご入居者の方においては加齢に伴い介助を要する方が増えてきており、援助方法や業務内容を検討していく必要があります。その中で今年度において、介護職員がたん吸引等の研修を14時間受講しました。平成25年度から看護職員と協働の下実施していきます。あと介護技術向上を目的として、京都にある楽技介護塾「紫野庵」に各課からの代表者6名が研修に参加しました。習得した技術を毎週木曜日に勉強会（自由参加）を開催し普及に努めました。

業務後の勉強会だった為、参加者が少数であったり、短期間で習得できる技術ではないので今後どのように指導していくかが課題であります。

来年度は青山プロジェクト（浴室改修）、たん吸引等の実施など重要事項が控えていますので適切な運営実施を行っていきます。

### 2、入居者の状況

#### (1) 月別入退所状況

平成24年度 (単位:名)

年 月	月末 在数	入居	退所	年 月	月末 在数	入居	退所
H24.4	57	1	2	H24.10	60	0	0
H24.5	60	4	1	H24.11	60	0	1
H24.6	60	0	0	H24.12	60	2	1
H24.7	59	0	1	H25.1	60	1	1
H24.8	60	3	2	H25.2	60	2	2
H24.9	60	0	0	H25.3	59	1	2

(2) 要介護度別入所状況

区分	要支援者	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	合計
人数	0	1	14	8	18	19	60 (名)

(3) 障害老人の日常生活自立度 (寝たきり度)

区分	正常	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	合計
人数	0	1	2	3	3	26	9	8	8	60 (名)
割合	0	1.7	3.4	5	5	43.3	15	13.3	13.3	100 (%)

(4) 認知症老人の日常生活自立度

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
人数	1	6	7	7	10	7	16	6	60 (名)
割合	1.7	10	11.7	11.7	16.6	11.7	26.6	10	100 (%)

※

(5) 保険者別入所状況

平成25年3月31日現在

保険者 (市町名)	人員	男性	女性
西脇市	52	7	45
多可町	5	3	2
加東市	2	1	1
尼崎市	1	0	1
合計	60 (名)	11 (名)	49 (名)

保険者名	男性	女性	合計	入 所 理 由
西脇市	1	12	13	在宅での介護、生活困難の為
多可町	1	0	1	
合 計	2	12	14 (名)	

(6) 保険者別退所状況

保険者名	男性	女性	合計	退 所 理 由
西脇市	2	7	9	死亡退所 13名
多可町	0	1	1	
加東市	0	3	3	
合 計	2	11	13 (名)	

(7) 在所期間の状況

平成25年3月31日現在

期 間	性 別		合 計 (名)
	男 性 (名)	女 性 (名)	
1年未満	2	12	14
1年以上2年未満	0	3	3
2年以上3年未満	2	7	9
3年以上4年未満	2	2	4
4年以上5年未満	0	1	1
5年以上	5	24	29
平均在所期間	5年0ヶ月	5年4ヶ月	5年3ヶ月

## (8) 入居者の性別、年齢別人員

平成25年3月31日現在

令 年 性 別	60 歳 未 満	60 歳 ～ 64 歳	65 歳 ～ 69 歳	70 歳 ～ 74 歳	75 歳 ～ 79 歳	80 歳 ～ 84 歳	85 歳 ～ 89 歳	90 歳 ～ 94 歳	95 歳 ～ 99 歳	100 歳 以上	合 計
	男 性	0	0	0	2	2	2	1	2	1	1
女 性	0	1	1	1	1	8	16	12	7	2	49 (名)
*平均年齢 男性 84.4歳 女性 88.0歳 全体 87.4歳											

## (9) 年金受給状況 (施設管理分)

平成25年3月31日現在

	老齡福祉 金	厚生年金	国民年金	その他年 金	恩 給	無年金	合 計
男性	0	1	2	1	0	0	4
女性	0	1	6	1	1	1	10
合計	0	2	8	2	1	1	14 (名)

## (10) 健康保険被保険者証の状況

国民健康保 険	後期高齢者	社会保険	生活保護等	合 計
3	55	0	2	60 (名)

## (11) 負担限度額の受給状況

段階層一覧	1段階	2段階	3段階	4段階	計
適用者数	5	38	11	6	60(名)

## (12) 社福軽減者数

適用者	5(名)
-----	------

## (13) 日常生活状況

平成25年3月31日現在

区分	歩 行				食 事			入 浴			排 泄			合 計
	自力で可能	器具使用	車椅子使用	移動不可	自力で可能	一部介助	全介助	一般浴	中間浴槽	特浴等	自力で可能	介助で可能	おむつ使用	
人数	1	7	43	9	23	19	18	21	28	11	5	27	28	60 (名)
合計	60				60			60			60			

## (14) 面会状況

平成25年3月31日現在

年月 項目	24年									25年			合 計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
面会者数 (名)	180	224	204	176	227	193	201	153	211	247	154	261	2226

## (15) 外出・外泊状況

平成25年3月31日現在

年 月 項 目	24年									25年			合 計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月	
外出者数	6	2	2	5	1	1	5	6	2	4	1	1	36 (名)
外泊者数	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5 (名)

## Ⅲ、生活援助二課

## 1、活動報告

今年度は、年度初めに退居者が数名あった。新入居の対応がスムーズに行えず稼働率が目標を下回ってしまったが後半にむけ徐々に入居も落ち着いて、8月頃には稼働率が目標を上回ることができた。又短期入所生活と連絡をとりながら特例入居を1名として対応してきた。

生活面においては、個々にあったサービスを考え買い物・外出・ドライブ・カラオケまた園芸など楽しんでいただきました。来年度も同様に家族との交流をもちながら個々にあった生活を送っていただきたいと思います。

今年より職員個々の技術の向上をめざして青山先生を招いて講習を行ったり、研修に行かせてもらい移乗等の技術向上をめざしてきた。来年度もさらに進めていきさらに生きたものになる様になるように研修・講習をすすめて職員の技術の向上に努める。

## 2、 入居者の状況

### (1) 月別入退所状況

平成24年度 (単位:名)

年 月	月末在数	入居	退所	年 月	月末在数	入居	退所
H24.4	49	1	4	H24.10	51	2	0
H24.5	49	3	1	H24.11	51	0	0
H24.6	48	0	1	H24.12	51	0	0
H24.7	49	3	1	H25.1	50	0	1
H24.8	49	0	0	H25.2	51	1	0
H24.9	49	1	1	H25.3	51	1	1

### (2) 要介護度別入所状況

区分	要支援者	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	合計
人数	0	3	6	15	11	16	51(名)

### (3) 障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)

区分	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
人数	1	4	3	6	2	14	8	8	5	51(名)
割合	1.9	7.8	5.9	11.8	3.9	27.5	15.7	15.7	9.8	100(%)



(4) 認知症老人の日常生活自立度

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合 計
人数	5	13	7	3	4	4	12	3	(名)
割合	9.8	25.5	13.8	5.9	7.8	7.8	23.5	5.9	100 (%)

(5) 保険者別入所状況

平成25年3月31日現在

保険者(市町名)	人 員	男性	女性
西 脇 市	42	10	32
多 可 町	2	0	2
加 東 市	3	1	2
尼 崎 市	0	0	0
姫 路 市	1	0	1
豊 岡 市	1	1	0
小 野 市	2	0	2
合 計	51 (名)	12 (名)	39 (名)

(6) 保険者別退所状況

保険者名	男性	女性	合計	退 所 理 由
西脇市	2	8	10(1)	死亡退所 10名 医療が必要な方 1名 合 計 11名
多可町	0		0	
合 計	2	7	10(1) (1名医療必要)	

(7) 在所期間の状況

平成25年3月31日現在

期 間	性 別		合 計 (名)
	男 性 (名)	女 性 (名)	
1年未満	4	6	10
1年以上2年未満	2	6	8
2年以上3年未満	2	2	4
3年以上4年未満	0	5	5
4年以上5年未満	1	3	4
5年以上	3	17	20
平均在所期間	2年9ヶ月	4年2ヶ月	3年9ヶ月

保険者名	男性	女性	合計	入 所 理 由
西脇市	4	6	10	在宅での介護、生活困難の為
多可町	0	1	1	
加東市	1	0	1	
小野市	0	0	0	
合 計	4	8	12 (名)	

## (8) 入居者の性別、年齢別人員

平成25年3月31日現在

年 令 性 別	60	60	65	70	75	80	85	90	95	100	合 計
	歳 未満	歳 ～ 64 歳	歳 ～ 69 歳	歳 ～ 74 歳	歳 ～ 79 歳	歳 ～ 84 歳	歳 ～ 89 歳	歳 ～ 94 歳	歳 ～ 99 歳	歳 以上	
男 性	0	0	1	0	3	4	2	2	0	0	12 (名)
女 性	0	1	0	0	3	5	15	7	7	1	39 (名)
*平均年齢 男性 81.67 歳 女性 87.87 歳 全体 86.41 歳											

## (9) 年金受給状況 (施設管理分)

平成25年3月31日現在

	老齢福祉 金	厚生年金	国民年金	その他年金	恩 給	無年金	合 計
男性	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	2	1	1	0	0	4
合計	0	2	1	1	0	0	4(名)

## (10) 健康保険被保険者証の状況

国民健康保 険	後期高齢者	社会保険	生活保護等	合 計
2	49	0	0	51 (名)

## (11) 負担限度額の受給状況

段階層一覧	1 段階	2 段階	3 段階	4 段階	計
適用者数	0	35	9	7	51 (名)

(12) 社福軽減者数

適用者	3 (名)
-----	-------

(13) 日常生活状況

平成25年3月31日現在

区分	歩 行				食 事			入 浴		排 泄			合 計	
	自力で可能	器具使用	車椅子使用	移動不可	自力で可能	一部介助	全介助	個浴	特浴等	自力で可能	介助で可能	おむつ使用		
人数	7	6	38	0	27	5	19		47	4	11	18	22	(名)
合計	51				51			51		51				

(14) 面会状況

平成25年3月31日現在

年	24年度									25年度			合 計
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
面会者数 (名)	173	163	136	177	141	166	111	50	109	133	80	132	1571

(15) 外出・外泊状況

年	24年度									25年度			合 計
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
外出者	16	10	8	7	9	5	5	5	6	7	3	3	84 (名)
外泊者	1	2	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	16 (名)

#### IV、看護課

##### 1、活動報告

平成24年4月1日付で正式に登録特定行為事業者としての認定を受けた事により、看護師と資格取得した介護士連携のもと喀痰吸引の行為がスタートした年であった。当初戸惑いもあったが、順調に行為も進み、ご利用者、ご家族の信頼とニーズに応えたるべき努力した。

##### 2、入居者の疾病状況

平成25年3月31日現在

区分	脳血管・高血圧	四肢機能障害	心臓疾患	呼吸器疾患	消化器系疾患	腎及び尿路障害	糖尿及び尿糖症	盲目・視力障害	聾・聴力障害	精神障害・遅滞	関節リウマチ	悪性腫瘍	その他(貧血)	合計
人数(名)	78	22	26	12	14	7	20	8	5	22	5	11	37	266

##### 3、健康診断の実施状況

###### (1) 入居者胸部X線

実施日	項目	受診者数(名)
平成 年 月 日	直接撮影者人数	87
	間接撮影者人数	18
	喀痰検査人数	0

###### (2) 職員健康診断

項目	実施年月	受診者数(名)
一般検診	平成24年11月	95
夜勤職員検診	平成24年3月	43
介護職員腰椎検査(1回目)	平成24年7月	72
介護職員腰椎検査(2回目)	平成24年2月	68

## V、通所課

### 1、活動報告

通所課として、『笑顔でこちよいサービスの提供と気軽に相談できる窓口の充実、目標達成、介護技術の充実、』を指針実施事項に上げてきました。

本年度新規利用者は、30名と目標達成は達成できましたが、平均利用者数は未達成に終わりました。

原因としましては、年度当初と年度後半の利用者の落込み、落込みの新規利用者の獲得にばらつきがあったうえに、永眠、施設入所、長期入院、体調不良等があり、目標未達成となっています。

本年度は、各居宅事業所訪問による空き状況報告、写真付き利用状況の配布等、積極的な情報提供を行い、信頼獲得に努めてきました。

次年度は、これまで以上に新規利用者の獲得に向けて、実績検討会を通して目標管理を回りたい。根本的なデイサービスのスケジュール検討、業務改善も通所課全体で検討しサービス向上に努めます。

### 2、利用者の状況

#### (1) 要介護度別利用状況

平成25年3月31日現在

区 分	要支援者	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	合 計
人数(名)	8	14	8	13	10	13	66

#### (2) 保険者別利用者状況

保険者(市町名)	人 員 (名)	男性(名)	女性(名)
西 脇 市	65	22	43
多 可 町	1	1	0
その他(丹波市など)	0	0	0
合 計	66	23	43

## (3) 年間利用状況

平成24年度

区分	月間開設日数 (月から金)	月間利用延人員 (月から金)	1日平均利用人員 (月から金)	サービス別利用人員 (月間)					身体障害者通所サービス	新規及び登録抹消	
				保険負担額			保険外			新規登録者数	登録抹消者数
				基本料	個別機能訓練	入浴	食材料費	おむつ代			
単位	日	日	人	人	人	人	人	人	人	人	
4月	21	483	23.0	483	0	430	422	7	32	2	0
5月	23	520	22.6	520	0	464	449	8	30	6	2
6月	21	499	23.8	499	0	463	424	9	30	3	1
7月	22	532	24.2	532	0	491	459	12	32	4	7
8月	23	569	24.7	569	0	527	502	7	29	1	2
9月	20	509	25.5	509	0	468	441	9	27	1	1
10月	23	571	24.8	571	0	527	492	10	26	1	4
11月	22	541	24.6	541	0	506	476	9	27	4	2
12月	20	495	24.8	495	0	462	428	7	23	1	2
1月	20	466	23.3	466	0	435	406	6	25	1	2
2月	20	422	22.1	422	0	408	364	6	13	3	1
3月	21	473	22.5	473	0	433	489	6	18	4	1
合計	256	6080	23.8	6080	0	5614	5853	96	312	30	25

## VI、在宅課

### 1、活動報告

平成24年度は居宅介護支援事業所、在宅介護支援センターに短期入所生活介護事業所も加わり業務の安定化に努めてまいりました。

居宅介護支援事業所ではご本人はもちろんのこと、ご家族様との信頼関係の構築に努め適切なプラン作成による改善に努めました。

在宅介護支援センターは地域包括支援センター（市役所）のブランチ事業所として、訪問相談はもちろんのこと、地域啓発事業（地域介護予防教室）および貯金くらぶ（筋力アップ、3か月間）の予防教室の取り組みに積極的に努めました。

短期入所生活介護については初年度ということもあり、業務のとまどいもある中、プランの作成、整備に努め、稼働率についてはケアマネジャー、ご家族様とのアセスメントに努め連携を深めることでキャンセルに対応し、安定的な稼働に努めてまいりました。今年度についても計画達成出来るよう努めてまいります。

### 2、平成24年度月別給付管理件数

年 月	給付管理件数	月遅れ件数	認定調査実施件数
H24年4月	31	0	2
H24年5月	30	0	2
H24年6月	31	0	4
H24年7月	29	0	4
H24年8月	29	3	0
H24年9月	30	1	2
H24年10月	28	0	2
H24年11月	28	0	6
H24年12月	30	1	2
H25年1月	28	0	4
H25年2月	28	0	1
H25年3月	31	0	2
合 計	353	5	31
平 均	29 (件)	(件)	2 (件)



### 3、相談並びに実績件数

単位：件

年 月	相談	連絡調整	訪問	申請代行
H 2 4年4月	1 8	2 9	4 3	0
H 2 4年5月	2 1	3 3	4 0	0
H 2 4年6月	2	1 7	4 2	2
H 2 4年7月	3	1 4	3 9	4
H 2 4年8月	2 5	2 5	4 8	7
H 2 4年9月	1 6	2 0	3 1	1
H 2 4年1 0月	1 5	2 0	3 5	2
H 2 4年1 1月	1 1	6	3 3	6
H 2 4年1 2月	1 2	1 4	3 4	1
H 2 5年1月	1 6	2 3	3 2	3
H 2 5年2月	1 6	9	3 5	0
H 2 5年3月	2 7	1 1	4 6	2
合 計	1 8 2	2 2 1	4 5 8	2 8
平 均	1 5	1 8	3 8	2

### 4、在宅支援センター 実態把握・相談等実績件数

単位：件

年 月	実態把握件数	訪問	相談	ケース検討
H 2 4年4月	38	36	38	4
H 2 4年5月	43	47	50	5
H 2 4年6月	48	53	80	6
H 2 4年7月	39	38	47	2
H 2 4年8月	49	49	56	3
H 2 4年9月	38	34	44	8
H 2 4年1 0月	36	26	38	4
H 2 4年1 1月	36	31	43	8
H 2 4年1 2月	45	41	43	4
H 2 5年1月	38	30	47	5
H 2 5年2月	40	40	44	8

H25年3月	33	31	53	3
合計	483	456	37	60
平均	40	38	40	5

5、在宅介護支援センター 介護予防教室実績

実施日	活動内容・講師	場所	参加者数 (名)
H24. 9. 6	介護予防運動教室（貯金クラブ）全12回 講師：千葉富美子氏 大崎夏子	サンパル 日野	21名
H24. 9. 29	介護予防啓発事業 講演「日野地区のつながりをより強く、よりよい地域づくりを目指して」 講師：関西福祉大学准教授 谷口泰司氏	サンパル 日野	43名
H25. 3. 21	在宅介護支援センター介護予防啓発事業 運動教室 講師：千葉富美子氏 大崎夏子氏	サンパル 日野	18名

6、短期入所関係利用者の状況

(1) 月別利用人員（延べ日数） 平成25年3月31日現在

月 項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計 (名)
利用 人数	548	543	525	570	604	572	606	566	546	583	577	591	6831
1日平 均数	18.2	17.5	17.5	18.4	19.5	19	19.5	19.8	18.5	19.7	21.6	20	19.1

\*特例入所除く

(2) 要介護度別入所状況 平成25年3月31日現在

区分	要支援者	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	合計
人数	0	3	12	18	9	16	58名

## (3) 保険者別利用者状況

平成25年3月31日現在

保険者（市町名）	人 員（名）	男性（名）	女性（名）
西 脇 市	53	20	33
多 可 町	4	0	4
加 東 市	0	0	0
その他（豊岡、丹波市）	0	0	0
合 計	57	20	37

## VII、年間行事实績

## 1、生活援助一課年間行事实績

実施年月日	時 間 帯	行事名（内容）等	参加人数 （名）
平成24年4月9日～18日（内 6日間）	14：00～ 16：00	お花見会	33名
平成24年5月29日・30日	13：30～ 16：10	バラ園見学	7名
平成24年8月18日	9：00～ 15：30	法人全体夏祭り	60名
平成24年9月19日	14：00～ 14：30	敬老式典	52名
平成24年10月16日	14：00～ 15：30	運動会	58名
平成24年12月4日	17：30～ 19：00	忘年会	55名
平成24年12月18日	13：15～ 14：15	クリスマス会（日野保 育園との合同）	57名
平成25年1月16日	11：30～ 13：00	新年会	60名

## 2、生活援助二課年間行事实績

実施年月日	時間帯	行事名（内容）等	参加人数(名)
H24年5月16日	13:30～15:30	運動会	46名
H24年9月12日	13:30～15:00	敬老式典	50名
H24年12月21日	13:00～15:30	いきいき素人名人会	53名
毎月喫茶・外出・外食・誕生会・ユニット調理などを開催している			

## 3、通所課年間行事实績

実施年月日	時間帯	行事名（内容）等	参加人数(名)
平成24年4月11～17日	12:30～15:30	お花見外出(金比羅神社)	80名
平成24年5月7～11日	14:30～15:30	柏餅作り・パフェ作り	31名
平成24年5月28～1日	14:30～15:30	バラ園ドライブ	49名
平成24年6月8日	14:30～15:30	外出喫茶	6名
平成24年6月13～18日	14:30～15:30	紫陽花見学	51名
平成24年7月2～6日	14:30～15:30	七夕行事	89名
平成24年8月6～10日	14:30～15:30	夏祭り行事	112名
平成24年9月13～14日	14:30～15:30	おはぎ作り	17名
平成24年9月17～21日	14:30～15:30	敬老式典	112名
平成24年10月11～17日	14:30～15:30	運動会行事	107名
平成24年10月29～30日	14:30～15:30	外出喫茶	9名
平成24年11月1～2日	14:30～15:30	外出喫茶	9名
平成24年11月16～22日	14:30～15:30	紅葉見学	89名
平成24年11月29日	14:30～15:30	外出喫茶	4名
平成24年12月11～17日	14:30～15:30	クリスマス会	115名
平成25年1月7～11日	14:30～15:30	初詣	36名
平成25年2月1～7日	14:30～15:30	節分行事	73名
平成25年3月4～8日	14:30～15:30	ひな祭り行事	87名
平成25年3月21～22日	14:30～15:30	おはぎ作り	10名

#### 4、在宅課年間行事实績

##### (1) 在宅介護支援センター【市役所関係】

実施年月日	時間帯	行事名（内容）等	参加人数（名）
H24. 4. 24	10:00～11:00	在宅介護支援センター連絡会	6名
H24. 6. 14	12:30～16:00	地域包括。在宅介護支援センター連絡協議会総会	
H24. 8. 9	8:30～12:00	高齢者大学における介護保険寸劇	6名
H24. 12. 18	10:00～11:30	介護予防運動教室（貯金くらぶ）反省会	7名

##### (2) 在宅介護支援センター【認知症サポーター関係】

H24. 10. 11	13:30～14:40	津万地区いきいきサロン認知症サポーター養成講座	15名
H25. 2. 13	13:30～14:40	谷町いきいきサロン認知症サポーター養成講座	19名

(別 紙)

## 監 査 報 告 書

「事業活動計算書・収支計算書」及び「預金通帳」「定期証書」等財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、支出状況及び財産状況を正しく示していることを認める。

「財産目録」及「貸借対照表」により、平成25年3月31日現在、資産合計 1,541,324,368 円、負債合計 319,568,943 円及び純資産の部合計 1,221,755,425 円を確認する。「事業活動計算書」より当期活動収支差額 63,222,498 円、次期繰越活動収支差額 184,437,607 円を確認し、「収支計算書」による、当期資金収支差額合計 14,817,490 円、当期末支払資金残高 156,222,634 円であることを確認した。

### 確認事項及び、是正・改善を要する事項

- (1) 会計管理体制の整備、運用状況に於いてモデル経理規程では固定資産管理責任者を任命する事になっているがその文言が経理規程（7次改定）に記載されていないので規程を整備し責任者を任命する事。又予算管理制度の整備、運用状況に於いても予算管理責任者が任命されていないので明確な任命手続きを行うこと。
- (2) 小口現金の活用状況については「利用者立て替え金」や「職員の経費の精算」「仮払い出金」など複数の役割が混在している、そのため現金管理が煩雑になっている。小口現金の前向きな活用を促進すべく経理規程の一部改訂を検討する事。
- (3) デイサービスに於いて今年度も当初予算を大きく下回っている。運営管理について検討する事。
- (4) 不良債権対策として、予算の中で不良分を費用計上しているが不良債権は必ず発生するものと捉え不良債権に対する、引当金、繰入金を計上して合理的な基準により将来のリスクに備える事
- (5) 利子補助金、雇用助成金等があるが補助金収入明細の帳簿を完備する事。

以上